

家庭・地域の参画意識を学校づくりに 生かす評価システムの在り方

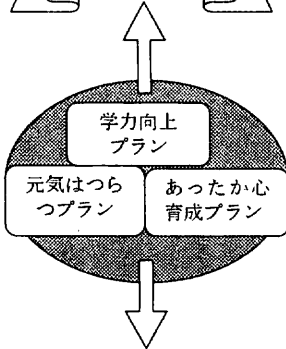
札幌市立旭小学校

I はじめに

学校評価は
学校改善のために



重点目標
主体的に学び
合い・活動する
心豊かな子供の
育成



学力向上プラン
学力テストの分析と活用
TT・少人数指導
効果的な宿題
朝の読書

あったか心育成プラン
ひまわり活動
幼稚園保育との交流

元気はつらつプラン
雪に親しむ活動の工夫

学校評価
学校関係者評価の充実

1 本校における学校評価のねらい

学校評価は、日々の教育活動等について、年度当初に設定した目標への状況や達成に向けた取組の手だてについて、評価を行い、学校（授業）改善を目指すものである。

本校では重点目標を「主体的に学び合い、活動する心豊かな子どもの育成」とし、それに向かい、「確かな学ぶ力の育成→学力向上プラン」「豊かな心の育成→あったか心育成プラン」「健全な身体の育成→元気はつらつプラン」から目標達成を図っている。

学校改善を図る学校評価システムを構築していくためには、教職員だけでなく、家庭・地域が学校づくりの一翼を担う自覚と参画意識をもてるように展開していく必要がある。その際にキーポイントとなるのは、年間のあらゆる機会に保護者や地域の声（評価）を受信し、それに対して課題を短期的なものの中・長期的なものに整理し、具体的に「何を」「どのように」改善を図るという努力指標だけでなく、「どこまで」達成するかというアウトカム指標を明示（公表）することが大切である。

2 昨年度の学校評価の結果をもとにした改善点

本校では、昨年度の学校評価を受け、下記の点について改善を図った。

- ① 子どもの学力アップと教師の授業力アップのための取組。（交流を活かした基礎基本の学力の定着、活用する力の育成、効果的な宿題、学力検査の早期分析と活用研究授業考察カード）
- ② TTの充実と少人数指導の更なる充実を図る。（全学年算数2単元習熟度別少人数指導）
- ③ 朝の活動の時間に「読書の時間」を週3回位置付ける。
- ④ 「雪」を使ったひまわり活動や環境やエコ意識を高める各学級の活動等、冬の生活を楽しむ取組の可能性を探る。（スノーキャンドル、雪像作り、芝草の堆肥化ピオトープなど）
- ⑤ 異学年・異校種間交流（幼稚園や保育園・中学校）でねらう子どもの姿と年間計画の作成
- ⑥ 学校と地域が「Win To Win」の双方向の貢献をできることと学校づくりの参画意識を生む地域連携事業を中心に計画し、実践する。（北国の自然「雪」に親しむ活動を通して、児童・保護者・地域がふれあう行事「スノーフェスティバル」の開催等）
- ⑦ 学校関係者評価の充実（学校関係者評価運営面での工夫）

II 本校の学校評価システム

- 1 自己評価の充実を図る組織体制（P3参照）

2 学校関係者評価の円滑な実施に向けた取組

学校関係者評価は札幌市では、すべての視点に評価委員から評価することの難しさから、自己評価書をもとに①「自己評価の適切さ」を評価する ②「改善策の適切さ」を評価する例が示されている。本校も昨年度から学校関係者評価を導入しているが、「自己評価の適切さ」「改善策の適切さ」について、評価委員からは「先生方が一生懸命実践し、たくさんの時間を割いて自己評価したのだから」とやや曖昧な評価になる様子が見られた。そこで、昨年度からの学校評価の課題ともなっていたので、学校関係者評価の「適切さ」の評価の質を高めるために、次の手だてを講じた。

(1) 立場・専門性から「重点評価」を分担

評価項目は3分野39項目ある。年度初めの「学校関係者評価委員会」で、それぞれの評価委員の特質（立場や専門性）を生かした評価にするため、評価の観点に軽重をつけ、「重点評価」を分担した。

また、主に学校行事を中心とした教育活動の年間行事予定（研究授業も含む）と学校評価の項目を関連させ、委員の特質に応じた評価の観点に対応する「学校行事・教育活動と評価項目の関連表」を作成し、委員に配付することにした。

P 6【資料3】【資料4】参照

《旭 学力向上プラン・確かな学ぶ力の育成》に関すること

- ・PTA代表・学生ボランティアサークル代表
- ・参観日の授業・研究授業（全校研・部内研）など

《旭 あったか心育成プラン・豊かな心の育成》に関すること

- ・地域代表・児童民生委員
- ・幼稚園・保育園・大学生との交流・ひまわり活動（異学年交流）・児童集会など

《旭 元気はつらつプラン・健全な身体の育成》に関すること

- ・学校歯科医・地域の代表
- ・交通安全指導・集団下校訓練・健康フォーラムなど

《全体にかかわること》

- ・学校公開・運動会・学習発表会・卒業式・スクールフォーラム
- ・地域フォーラム



あったか心育成プラン



元気はつらつプラン

委員の声



3つの改善点

改善点

- ①重点評価
教育活動と評価項目の関連
- ②委員も評価
- ③評価基準

立場・専門性から
重点評価を分担

学校行事・教育活動と
評価項目の関連表



学力向上プラン

学校関係者評価
委員も自己評価

教職員の自己評価

委員の(自己)評価

評価基準に
適応

自己評価の適切さ

「適切さ」を判定
できるシステム

(2) 「重点評価」を評価委員も「自己評価」

「自己評価・改善策の適切さ」の精度をあげるために、教職員が実施している自己評価と同じ方法で、学校関係者評価委員も分担した重点を自己評価した上で、①『自己評価の適切さ』を評価するという手順を取った。評価項目は「子どもの姿」「教職員の取組」であるが、「子どもの姿」については、来校する機会（参観日・行事・研究授業等）に見ていただくことで評価が可能で、「教職員の取組」については、学校関係者評価の会議（年3回）、スクールフォーラム（年3回のうち1回は地域フォーラム）の際でも説明・話し合いで評価が可能である。委員の方が自己評価することを導入したことによって、委員が子どもに対してこれまで以上に関心を強くもってもらうこともねらいの一つである。

(3) 評価基準に照らし「自己評価の適切さ」を協議

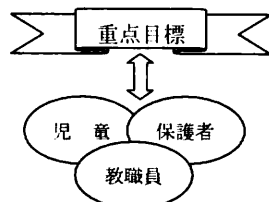
それぞれの評価委員の自己評価を集約し、設定した「評価基準」に照らして教職員（学校側）の自己評価と対応させ協議してもらう。難しいと思われた「自己評価の適切さ」を少しでも分かりやすくし、「適切さ」の質を高めようと考え、自動的に「適切さ」が判定できる基準を作った。（判定する基準についてはP 6資料3参照）

Ⅲ 学校評価の一年間の流れ

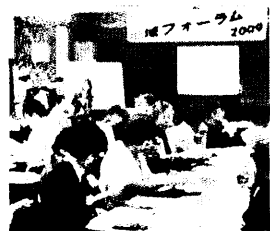
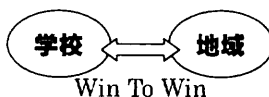
		自己評価				学校関係者評価		
		学校(教職員)	学校行事	児童	保護者	地域	学校関係者評価委員会	
前 期	4	第1節・知り合おう 学年・学級集団をつくる	学校経営方針の周知・確認 教育課程委員会・教務 学校評価年間サイクル提案 学校評価年間計画提案 年間学校公開計画提案	知能検査・学力 検査・全国学力 学習状況調査	学校便りで学校経営方針周知			
			各参観日の子ども の姿の重点の周知	土曜参観・スクールフォーラム(学校説明会)				
			家庭訪問	参観アンケート	家庭訪問で担任と 教育相談			
	5	参観・懇談 運動会	学力テスト分析・考察	運動会がんばり カード	参観アンケート	地域連携事業運 営委員会	運動会観覧	
			1節の振り返り 植樹・花ラント植花 教育課程委員会(学校評価項目 の検討・提案)			スクールゾーン 実行委員会 中学校区青少年 健全育成推進会	第1回「学校関係者評 価委員会」で学校評価 年間計画の理解 学 校からの取組の説明	
	7	第2節・力を合わせよう めあてをもつて仲間と力を合わせる	教育相談	食と健康の アンケート	健康フォーラム			
教職員自己評価				参観アンケート				
教育課程委員会 (自己評価の分析・今後の方向)								
8	参観・懇談	中間評価	前期自己評価	参観アンケート	地域連携事業運 営委員会			
		ブロック研修・校務 部会・特別委員会	自己評価 「かがやき」 を書く					
9	教育課程委員会 (全体会に向けて検討)	学校評価全体会 《後期自己評価書作成》	地域フォーラム(学校説明会)					
後 期	10	第3節高め合おう 仲間とのつながりを深める	《全国学力・ 学習状況調査結果公表》 学習発表会	学習発表 会がんばり カード	全国学力学習状況 調査結果公表 学習発表会アンケート		第2回「学校関係者評 価委員会」前期学校関 係者評価書の作成・授 業参観	
			前期自己評価書 学校関係者評価書の公表					
	11	土曜参観・学校公開・PTA旭キラキラまつり	クラブ活動 振り返り	参観アンケート				
			いじめ調査アンケート					
	12	教職員自己評価	3節の振り返り	児童アン ケート	保護者アンケート	スクールゾーン実 行委員会		
教育相談								
1	第4節確かめ合おう 成長を振り返り新たな目標をもつ	教育課程委員会 学校評価・ブロック研修・校務 部会・特別委員会 滝野宿泊学習			地域連携事業運 営委員会			
		参観・懇談		参観アンケート				
		学校評価全体会 《後期自己評価書作成》	スクールフォーラム(学校説明会)					
2	学年末懇談 卒業証書授与式	後期自己評価 自己評価「か がやき」を書 く	第3回「学校関係者評 価委員会」後期学校関 係者評価書の作成 児童集会参観					
		後期自己評価書 学校関係者評価書の公表						
3								

IV 学校評価の方法

重点 (子どもの姿)	評価 ABCD
考えを発表したり、 ノートに書いたりし ていましたか？	
友達と協力して活動 したり話し合いに参加 したりしていましたか？	
自由記述	



健康フォーラム



地域フォーラム

1 自己評価

(1) 項目の設定・・・P5【資料1】参照

(2) 参観日ごとのアンケート

4月に年間学校公開計画表を発行し、参観のねらいや重点(子どもの姿)を明示している。参観日当日には参観アンケートを取り、重点としての子どもの姿を4段階評価してもらったり、授業についてのコメントをもらったりしている。保護者の参観態度の向上と教師の授業改善に寄与している。(左図参照)

(3) 保護者アンケート・児童アンケート

11月末に保護者アンケート・児童アンケートを実施している。これらは、教職員の自己評価の項目(年度当初に設定した重点目標への状況や達成に向けた取組の手だてについて)にリンクするように作成し共通な視点から差異を考察できるようにしている。P5【資料1】参照

(4) 食生活と健康のアンケート・健康フォーラムの実施

1学期には、「食生活と健康のアンケート」を実施したり、保護者や地域の方々だけでなく学校医や学校歯科医も参加する「健康フォーラム」を実施したりしている。「食生活と健康のアンケート」については、学校で分析考察し、教師間だけでなく、保護者にも伝え、生活について考えてもらうきっかけになるような働きかけをしている。

(5) 「地域フォーラム」の開催

10月に地域の会館を借り「地域フォーラム」を開催し「学校説明会(中間評価)」「パネルディスカッション」を実施している。直接地域の方々の評価を聴取したり、双方向な協力体制をとる「Win to Win」の地域連携の方向に示唆溢れる交流がなされている。

2 学校関係者評価

1・2ページで記述したように学校関係者評価の質を高める3つの改善点(①立場・専門性から評価項目(分野)を決めて重点的に評価する②委員も子どもの姿、教職員の取組を評価する③評価基準)の工夫をしながら実施している。また、教職員の自己評価の「改善策」では、「何を改善していくべきか」そのために「具体的にどのように取り組んでいくのか」を明確に示し、委員の方から「改善策の適切さ」の評価を得るようにしている。また、評価委員の声がどのように反映されているかも示している。

V 評価結果の公表

「アウトカム指標」

本校では、評価結果の公表を①学校評価「自己評価書・学校関係者評価書」の冊子②学校HPで公開している。重点目標に対して、努力指標だけでなく、どこまで達成したのかという「アウトカム指標」により具体的に「短期的」「中・長期的」課題が「見える・分かる」ように公表している。

IV 成果と課題

学校関係者評価の
精度をあげるための
努力と工夫

学校評価は学校改善のためにあり、家庭・地域と共に歩む学校づくりは、家庭・地域が学校評価システムに組み込まれ、学校改善を図ることが可能と考える。

学校関係者評価に係る4つの改善点については、学校関係者評価委員の声を成果とし今後の課題を次のようにおさえている。

- 評価システムが明確になり、「自己評価の適切さ」の基準があるので分かりやすい
- 学校づくりの3つのプランと評価が連動しているので、達成状況が分かりやすい
- 学校関係者評価の精度をあげるために、評価委員の方に学校の教育活動を知ってもらう学校側としての更なる努力が必要
- 評価項目をさらに重点化して達成状況がもっと見える評価システムにする

【資料1】学校評価・教職員・子ども・保護者の観点（アンケート項目一覧表）

《旭 学力向上プラン》 確かな学ぶ力をはぐくむ

教職員の観点		子どもの観点	保護者の観点
《子どもの育ち》			
①	自分の考えを話しているか	学習時間、自分の考えを先生や友達に話していましたか	お子さんは学習時間、自分の考えを先生や友達に話していましたか
②	先生や友達の話を聞いているか	先生や友達の話を聞いていましたか	お子さんは先生や友達の話を聞いていましたか
③	知識や技能が定着しているか	学習したことがわかりましたか	お子さんは学習したことがわかっていましたか。よくできていましたか。
④	既習の知識や身に付けた技能を活用し、なぜそうなるのかを考えて学習しているか	わかったことやできるようになったことを使って、なぜそうなるのかを考えて学習していましたか	お子さんはわかったことやできるようになったことを使って、なぜそうなるのかを考えて学習していましたか
⑤	交流を通し、友達の考えや表し方のよさに気付き、様々な見方や考え方を得て学習しているか	友達の考えや表し方のよさに気付きながら学習していましたか	お子さんは友達の考えや表し方のよさに気付きながら学習していましたか
⑥	知りたい、分きたい、楽しみたいなど意欲をもって学習しているか	もっと知りたい、分きたいという気持ちで学習していましたか	お子さんはもっと知りたい、分きたいという意欲をもって学習していましたか
《教職員の取組》			
⑦	学力テストの分析により子どもの学力の実態を把握し、今後の改善策を講じることができたか		お子さんの家庭学習の習慣化に宿題が役に立っていますか。 宿題や家庭学習をいつもやっていますか。 宿題や家庭学習を言われてからやるのではなく、自分から進んでやっていますか 宿題や家庭学習は、やる時間を決めてやっていますか。 家庭学習をするお子さんをどのように見守っていますか。 これから、どんな支援ができそうですか
⑧	個々の子どもに応じたきめ細かな指導のためにT・Tの活用を充実させたか		
⑨	授業効果と理解を広める学習ボランティアの活用は有効だったか。		
⑩	「朝の読書」は子どもたちの読書意欲を高めているか（後期用）		
⑪	家庭学習の習慣化、習熟と探究心の進化を意図した宿題の工夫をしているか		
⑫	「旭の森等の環境を生かした活動」を教材化した場合、体験的な学習を行っていたか		
⑬	“毎時間、授業で「身に付けたい力」を一文で言える”ねらいを確かにもった授業をし、達成状況を客観的にとらえていたか		
			学力向上プラン（確かな学ぶ力の育成）に関して、お気付きの点がありましたら、お書きください。

《旭 あったか心育成プラン》 豊かな心をはぐくむ

教職員の観点		子どもの観点	保護者の観点
《子どもの育ち》			
①	学級や学校のきまりを守って生活しているか	学級や学校のきまりを守って生活していましたか	お子さんは家のきまりを守って生活していますか
②	係・当番・委員会活動で仲間と協力しながら責任をもって活動しているか	係・当番・委員会活動で仲間と協力しながら頑張って活動していましたか	お子さんは家での役割・分担がありますか。その仕事をやり遂げていますか
③	ひまわり活動（異学年交流）などで、進んで他の子どもにかかわろうとしているか	ひまわり活動の兄弟ペアやペアの学年の友達と仲良く活動できましたか	お子さんは兄弟や家族を思いやり、仲よく生活していますか
④	友達、先生、保護者や地域の方に進んであいさつしているか	いつも先生や友達にあいさつをしていましたか	お子さんは家でもあいさつをしていますか
⑤	人が傷つくような言葉遣いや行いをしていないか	いじめたり、いじめられたりしない「いじめ0」でしたか	お子さんは友達をいじめたり、友達からいじめられたりしていませんでしたか
⑥	目標や目的意識をもち達成の手立てを自覚しながら取り組んでいるか	いつも自分のめあて（目標）を決め、それに向かってやりとげようと努力していましたか	お子さんはいつも自分のめあて（目標）を決めそれに向かってやりとげようと努力していましたか
《教職員の取組》			
⑦	基本的な生活態度や規則を守る態度を育てる学級活動を推進しているか		あったか心育成プラン（豊かな心の育成）に関して、お気付きの点がありましたら、お書きください。
⑧	自立と自律を育む道徳教育の充実を図っているか		
⑨	ふれあいの心を育てる異学年交流や、異校種交流を行っているか		
⑩	あいさつ「100%」いじめ「0」の学校生活をおくれるよう努めてきたか		
⑪	子どもに寄り添う深い児童理解を行い、子どもの温かい居場所としての学級経営の充実を図っているか		
⑫	共に育つ心を育む特別支援教育、福祉教育が行われているか		
⑬	毎日、子どもたちの「あったか心」を一つずつ感じ、子どもに返してやることができたか		

《旭 元気はつらつプラン》 健やかな身体をはぐくむ

教職員の観点		子どもの観点	保護者の観点
《子どもの育ち》			
①	休み時間には元気いっぱい遊んでいるか	休み時間には元気に体を動かして遊んでいますか	
②	体育の学習に意欲的に取り組んでいるか	体育の学習は好きですか。いつもがんばっていますか	おさんは積極的に運動に取り組んでいますか
③	好き嫌いせず、残さず給食を食べているか	好き嫌いせず、残さないで給食を食べていますか	おさんは家庭で好き嫌いせず、残さずごはんを食べていますか
④	手洗い、うがいの励行、清潔なハンカチの使用など、健康意識が高いか	手あらい、うがいをきちんとし、ハンカチ・ティッシュなども忘れませんでしたか	おさんは、家でも手あらいうがいをしていますか
⑤	安全に気をつけ生活しているか	登下校の時は安全に気をつけていますか	おさんは登下校の時は安全に気をつけていますか
⑥	目標をもち、自分の状況を見つめ直しながら、取り組んでいるか	自分の健康に関心をもって、生活や食事をしていますか	おさんは自分の健康に関心をもって、生活や食事をしていますか
《教職員の取組》			
⑦	子どもの基本的な生活習慣の定着と意識の向上に努めているか	寝る時刻を決めていますか 起きる時刻を自分で決め、自分で起きていますか	《基本的な生活習慣》にかかわること ↓
⑧	教科体育の充実を図っているか	おさんは寝る時刻を決めていますか	
⑨	食育指導計画の充実と家庭への啓発を図っているか	おさんは起床する時刻を自分で決め、自分で起きていますか おさんは睡眠時間を何時間とっていますか	
⑩	健康教育推進プランの充実を図っているか	おさんは朝食を家族の誰かと一緒にとっていますか おさんはテレビを見る時間を決めていますか	
⑪	防犯対策の研修や安全システムの拡充を図っているか	1日何時間テレビを見ますか(平日) 特に家族みんなで取り組んでいることは何ですか 記述	
⑫	保護者・地域との連携による安心・安全な地域づくりを行っているか	下校時間帯に家庭の戸口で見守るセーフティリレーのをご存知ですか 下校時間帯 戸口で子供のこを見守ることはできますか	
⑬	子供を、学習時間や教室の活動ばかりでなく(遊び時間・放課後・家庭での姿)も含め、総体として見るよう努力をしているか	教室以外でのおさんの様子を知っていますか	元気はつらつプラン(健やかな身体育成)に関して、お気付きの点がありましたら、お書きください。

【資料2】学校関係者評価・・・☆委員の評価で①自己評価の適切さが決まる基準

評価項目	教職員		学校関係者評価		改善の方策	学校関係者評価	
	自己評価	☆委員の評価	①自己評価の適切さ	②改善策の適切さ			
①自分の考えを話しているか	B	A(1段階違う) B(同じ) C(1段階違う) D(2段階違う)	B A B C				
②先生や友達の話の聞いているか	A	D(3段階違う)	D				

学校関係者評価者による意見

【資料3】学校関係者評価委員の分担

(重点的に評価するもの◎)	旭学力向上プラン	旭あったか心育成プラン	旭元気はつらつプラン
学校関係者評価委員 A	◎	○	○
学校関係者評価委員 B	○	◎	○
学校関係者評価委員 C	○	◎	○
学校関係者評価委員 D	○	○	◎
学校関係者評価委員 E	○	○	◎
学校関係者評価委員 F	◎	○	○
学校関係者評価委員 G	◎	○	○
学校関係者評価委員 H	○	◎	○

【資料4】学校行事・教育活動と評価項目の関連

月	日	曜日	行事名・活動名	時間帯	重点を達成するプラン		
					学力向上	あったか心	元気はつらつ
6	22	月	集団下校訓練	放課後 14:35~			⑥ ⑫
	23	火	北海学園文化協議会公演	3・4校時 10:00~12:15		⑨	
	24	水	健康フォーラム	5・6校時 13:35~	①② ⑤⑥		④⑥⑦ ⑧
	26	金	第一幼稚園との交流	3校時 10:45~		③⑨	
7	2	木	算数授業(4年)	2校時 9:35~	①② ③④ ⑤⑥ ⑬		
	9	木	国語授業(3年)	2校時 9:35~	①② ③④ ⑤⑥ ⑬		